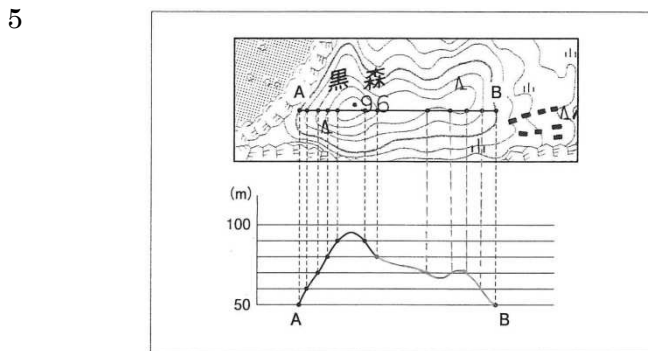


- 1 (1) ウ (アはバリクパパン、イはピョンヤン、エはリヤドの雨温図。)
- (2) イ (インドで広く信仰されている宗教はヒンドゥー教である。アは仏教、ウはキリスト教、エはイスラム教に関する記述である。)
- 2 (1) 季節が逆
- (2) 輸出の大半を原油や石油製品にたよるモノカルチャー経済である。
- 3 (1) イ
- (2) 11時間30分 (bの現地時間20時00分のとき、aの現地時間は23時00分である。aを基準に考えると、11時30分に出発して23時00分に到着するので11時間30分かかる。)
- (3) エ

- 2 1 ア
- 2 ウ (アは新千歳空港、イは羽田空港である。)
- 3 (1) 防災マップ (ハザードマップ)
- (2) イ
- 4 屯田兵



- 6 イ (アは佐賀、ウは北海道、エは沖縄に関する記述である)

- 3 1 ア (パルテノン神殿の建設は紀元前5世紀ごろで日本の縄文時代にあたる。)
- 2 院政
- 3 エ (アは奈良時代、イは平安時代、ウは室町から戦国時代)
- 4 東南アジアとの交易がさかんな明と朝貢貿易を行い、朝鮮、日本と東南アジアを結ぶ中継貿易の拠点となったから。
- 5 ウ (アは織田信長、イは徳川家康、エは足利義満。)
- 6 エ (アは徳川吉宗ではなく松平定信。イは田沼意次ではなく徳川家康。ウは松平定信ではなく田沼意次。)

- 4 1 イ→ア→ウ (アは1859年、イは1854年、ウは1866年。)
- 2 (1) 欧化政策
- (2) 日本が近代化したことを諸外国に認めてもらい、欧米諸国と結んだ不平等条約を改正するため
- 3 官営模範工場

- 4 イ
 5 自由党
 6 (1) ア
 (2) ウ

- 5 1 エ ア…「職業選択の自由」ではなく「表現の自由」
 イ…「思想・良心の自由」ではなく「職業選択の自由」
 ウ…「奴隷的拘束からの自由」ではなく「移動の自由」

2 ウ

3 3 議席 (ドント式で計算すると下の表のようになる。)

	A党	B党	C党	D党
÷1	600 ^①	480 ^②	240 ^③	160 ^④
÷2	300 ^⑤	240 ^⑥	120	80
÷3	200 ^⑦	160 ^⑧	80	$\frac{160}{3}$
÷4	150 ^⑨	120	60	40
÷5	120	96	48	32

4 イ (条例は憲法と法律に反しない範囲で制定される。)

5 人間の安全保障

- 6 (1) 20 歳代の投票率がほかの年代と比べてかなり低くなっている。
 (2) より早い時期から政治に関わることができるようになり、投票率が上昇する。

- 6 1 (1) エ ア…企業数の大半を占めているのは中小企業である。
 イ…その会社の株式を保有する個人、法人が株主である。
 ウ…市営バスなどの公共機関は公企業と呼ばれる企業の一つである。

(2) 小売業者が生産者から直に仕入れ、消費者に販売することで卸売業者を経由するのにかかる費用をなくし、販売価格を安くすることができる。

(3) イ (bの電気料金は公共性が高く、国や地方公共団体から価格設定の規制を受ける公共料金に分類されるため誤り。)

(4) ウ (1ドル=100円が1ドル=120円になることを円安という。5万ドルの商品を1ドル=100円で買うと500万円かかり、1ドル=120円で買うと600万円かかるので100万円分多くかかることになる。)

2 (1) ア

(2) ウ

- (3) ア イ…日本はASEANに加盟していない。
 ウ…京都議定書はアメリカと中国の呼びかけで発効されたのではない。
 エ…南南問題は解消していない。